The 27th **UBE BIENNALE**
第27回 UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）
The 27th UBE Biennale Open-Air Sculpture Exhibition 2017

入選作品決定！

29か国277点の応募の中から、40点の入選模型作品と18点の実物制作指定作品が決定しました。実物制作指定作品は、約10倍サイズに拡大制作され、見て触れて楽しむことのできる野外彫刻となります。2017年秋をお楽しみに！

〈凡例〉
作品名
作家名
作家の言葉

実物制作指定作品 Models for Full Size Creations

18 作品

風の灯台 Lighthouse in the wind
ナカイデ タケヒコ（東京）
NAKAIDE Takehiko（Tokyo）
塔の中は鏡面になっていて、見上げると、空と風車の動きが映り込む大きな万華鏡になっています。

Construction Kit Animal
ハンス ショール（ドイツ）
Hans SCHOHL（Germany）
本当の柄もあれば、違う動物の柄もまじったハイブリットアニマルたちのピラミッド。カラフルな色は、子供たちと一緒に塗る予定です。

時空ピラミッド Time-space pyramid
北川 太郎（兵庫）
KITAGAWA Taro（Hyogo）
昔の人々が思いを込めて造った石の建造物に思いを寄せて、現在のピラミッドを制作します。

言葉 WORD
武田 克史（滋賀）
TAKEDA Katsushi（Shiga）
言葉の本質は象徴化の作用であって、自と他によって生成される言葉空間は、いつも悲しみレベルにある。

エルクの工事現場 Construction site of ELK
村中 保彦（広島）
MURANAKA Yasuhiko（Hiroshima）
有機的な動物のフォルムと足場の無機的な形の対比からくる面白さに興味を持ち、創り始めたシリーズです。

remember-ube
金 景暋（東京）
KIM Kyoung-Min（Tokyo）
水の音と空間がコンセプトです。ある場所（空間）で、自分が感じた風景や感情などを言葉（文字）に表現し、水の中に落とします。

北極星との交信Ⅴ Contact with the Polaris Ⅴ
藤島 明範（茨城）
FUJISHIMA Akinori（Ibaraki）
この彫刻に開いた穴からは、いつでも北極星の光が差し込む。いわば北極星を指し示す灯台のような存在なのだ。

水陸（共生） Land and water（symbiosis）
首藤 晃（青森）
SHUDO Akira（Hokkaido）
この作品のテーマは共生です。水棲生物のようなものと農具のようなものが融合し、互いに反対方向（水と陸）に向かおうとしているように見えます。

この星の声 Voice of the Earth
土井 宏二（石川）
DOI Koji（Ishikawa）
夜空を見上げると無数の星々が果てのない闇の中で瞬いている。私は長年土を素材に彫刻を制作してきた。土は星そのものであると感じる。

空想の軌跡Ⅱ Trajectory of meditation Ⅱ
熊谷 文秀（北海道）
KUMAGAI Fumihide（Hokkaido）
形そのものには何の意味も寓意も存在しないはずなのに、脳内に生まれる感情的イメージとその不思議。

りんご りんご apple apple
土屋 昌義（神奈川）
TSUCHIYA Masayoshi（Kanagawa）
りんごはふくよかでシンプルな形。だれからも愛され、気持ちが豊かになる。デジタルな日々、誰の心にも、りんごを描きたい。

遊 play
増野 智紀（京都）
MASUNO Tomoki（Kyoto）
波をイメージした形の中で、ぷら下がったり潜ったりして波の中をサーフィンをしている感じで楽しめる作品です。

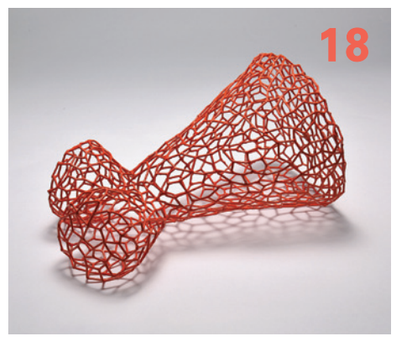
森の掟 The law of the forest
伊藤 嘉英（東京）
ITO Yoshihide（Tokyo）
人類は何か途方もなく間違った方向に向かっているのかも知れない。そう想う思春期を経て、今現在もその感覚は変わらずに或る。

ムー大陸よりⅡ VISITOR FROM Mu No.Ⅱ
安藤 泉（神奈川）
ANDO Izumi（Kanagawa）
悠遠太古のムー大陸からの来訪者は現代の人類社会の現状を、どう評するのであろう。

重力飛翔 － はるか かなた
GRAVITY FLY - Faraway
佐藤 慈男（愛知）
SATO Yasuo（Aichi）
飛行物体の機能に対し『永遠に重力からの離脱』を試みようとする人間の命題、その想いによる形象化です。たまご形の石上にへばり付き重力を振り切って、飛ぶという自分の意志と力で、はるかかなた・・・

Megaptera
神山 豊（神奈川）
KAMIYAMA Yutaka（Kanagawa）
鑑賞者が「自ら動かす」事で、アートをより身近に感じ、「海の生きものとそれを取り巻く環境」についても関心を持って頂くきっかけとなればと願っています。

アフターアップル The after apple
石上 和弘（静岡）
ISHIGAMI Kazuhiro（Shizuoka）
芯の周りのなくなった部分のエネルギーは、食べた私たちの一部になっている、と見ることもできる。その跡は、生に転換した証であり、充実した空間とも言えるだろう。



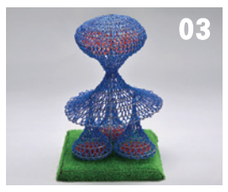
catch and release
岡田 健太郎（神奈川）
OKADA Kentaro（Kanagawa）
全体の形は、人体トルソ、宇宙船等を参考にした。大きな網は、無数の繋がりをもつ情報環境の地図の被膜である。外部から身を守る事もあるが、境界となりうる事もある。その境界を越えて向こう側の事を思い巡らす事はできるものだろうか。

入選模型作品 Accepted Models

22 作品

光の砦
The defences of the light
奥田 誠一（滋賀）
OKUDA Seiichi（Shiga）

BIRDFISH
マルチェッロ コーラ（イタリア）
Marcello CORRÀ（Italy）



生命のヴォルテックス
Vortex of Life
達哉 ムチャチョ（岐阜）
TATSUYA Muchacho（Gifu）

芝生の親子が出かけて行きます 仲良しのお花も一緒です
平山 悟（山口県宇部市）
HIRAYAMA Satoru（Ube city,Yamaguchi）

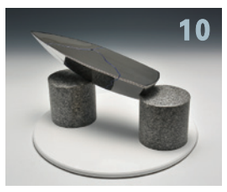
祠プロジェクト ー失われた祠ー
柚野 朝男（大分）
YUNO Asao（Oita）

Mirumono, Kikumono, Yümono
セゴレーヌ ロミエル（スイス）
Ségolène ROMIER（Switzerland）

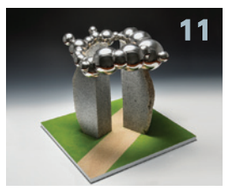
森の声をきく、森の声になる。
the voice of woods
塩谷 直美（茨城）
SHIOYA Naomi（Ibaraki）

iPlanet
林 大作（愛知）
HAYASHI Daisaku（Aichi）

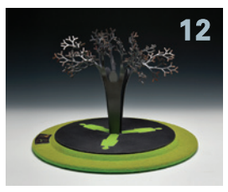
ようこそ!
Welcome!
浅野 芳彦（東京）
ASANO Yoshihiko（Tokyo）



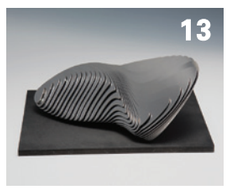
destination anywhere
佐野 耕平（京都）
SANO Kouhei（Kyoto）



水土の門/天地を巡るもの-Ⅳ
Gate for vapour/in the matter cycle Ⅳ
戸田 裕介（埼玉）
TODA Yusuke（Saitama）



聚
小川 徹也（福岡）
OGAWA Tetsuya（Fukuoka）



うねり
undulation
加藤 淳（兵庫）
KATO Jun（Hyogo）

FANTASIA
土井 彩香（神奈川）
DOI Ayaka（Kanagawa）

ペンの一撃
吉村 善実（東京）
YOSHIMURA Yoshimi（Tokyo）

The Expansion
チャトチャワン アムソムキッド（タイ）
Chatchawan Amsomkid（Thailand）

【甦/Awake】
クオ クオシャン（台湾）
KUO Kuo Hsiang（Taiwan）

門
藤井 浩一郎（東京）
FUJII Kouichiro（Tokyo）

reflection［炭住］
鉾井 喬（福島）
HOKOI Takashi（Fukushima）

Birthday
手塚 元彦（埼玉）
TEZUKA Motohiko（Saitama）

Screaming
エリザベス ラファエル（フランス）
Elisabeth RAPHAËL（France）

“A HOLE”
アレクサンドラ フビンスカ（ベルギー）
Alexandra HUBINSKA（Belgium）

二次審査・表彰式
Secondary Screening and Award Ceremony

2017年9月30日（土）

大賞（宇部市賞）ほか
計10賞が決定します。

大賞（宇部市賞）……500万円
【実物・模型作品買上げ賞】

宇部興産株式会社賞……400万円
【実物・模型作品買上げ賞】

毎日新聞社賞……150万円
【模型作品買上げ賞】

宇部マテリアルズ賞……100万円
山口銀行賞……100万円
宇部商工会議所賞……50万円
島根県吉賀町賞……20万円
山口県立美術館賞……20万円
島根県立石見美術館賞……20万円
下関市立美術館賞……20万円

市民賞（緑と花と彫刻の博物館賞）…50万円
【模型作品買上げ賞】
市民賞は、来場者の投票によって決定します。

【選考委員】
酒井忠康（委員長）・澄川喜一・水沢勉・逢坂恵理子・河口龍夫・斎藤郁夫・藤原徹平・日沼禎子・岸桂子・久保田后子

前回の
大賞受賞作品
竹腰耕平
「宇部の木」
2015

作品搬入期間
Installation of Open-Air Sculptures

2017年
7月25日（火）～
8月25日（金）
※土・日・祝日・お盆期間をのぞく

UBEビエンナーレ会場に、野外彫刻が搬入されます。
作家さんや地元の職人さんたちの作業の様子は必見です！期間中にはアーティスト・トークも開催します。

野外彫刻ビジターセンター UBEビエンナーレライブラリー
UBE BIENNALE Sculpture Visitor Center

New Open! 2017.4.1

彫刻のことなら、UBEビエンナーレライブラリーへ！
野外彫刻の国際コンクール「UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）」の歴史や仕組み、ときわ公園や街中の野外彫刻をわかりやすく楽しく紹介しています！
散策前の情報収集に、遊んだ後のまったりタイムに、ぜひご利用ください。

みる 「写真アーカイブ」「作品ギャラリー」
よむ 「アート関連書籍」
つくる 「プチ図画工作」

［開館時間］9：00～17：00　［休館日］火曜日、12/29～1/1
※ただし、火曜日が祝日・休日の場合は開館し、翌日休館